

大分自動車道 並柳橋震災復旧工事



鋼桁取替状況



完成



完成

発注者	西日本高速道路株式会社 九州支社
形式	鋼4径間連続非合成鈹桁橋+鋼4径間連続非合成トラス橋
橋長	422.4 m (支間長 : 4×40.000m+4×65.000 m)
有効幅員	9.000 m (上り線・下り線とも同一)
架設工法	トラッククレーベント工法
完工	平成31年2月
特徴	平成28年熊本地震において被災した橋梁の震災復旧工事である。L2地震動対応のため免振化を実施し、それに伴い応力超過部材の取替、補強、一部損傷した鋼桁の取替を実施した。架設にあたり栈橋を構築し山岳地帯の工事用道路を確保した。